

茅ヶ崎市の災害リスク

茅ヶ崎市 防災対策課





茅ヶ崎市の災害について

茅ヶ崎市で起こりうる
災害リスクとは？

**多数の
土砂災害警戒区域！**

※土砂災害警戒区域とは... 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域

相模川を起因とする
洪水により
市内4分の1が
浸水する可能性！？

**火災！500棟以上の
クラスターが16か所！**

※クラスターとは... クラスター内の建物から1件でも出火し、そのまま放置した場合にクラスター内の建物全てが消失してしまう単位

海岸沿いの広い範囲で**津波**の浸水の可能性！



地震

想定される大きな地震

想定地震名	マグニチュード	県内の想定 最大震度	本市の想定 最大震度	発生確率
都心南部直下地震	7.3	横浜市川崎市を 中心に震度7	6強	30年以内70%
三浦半島断層群の地震	7.0	横須賀地域で 震度7	6弱	30年以内6～11%
神奈川県西部地震	6.7	県西地域で震度6強	6弱	過去400年の間に 同クラスの地震が5回発生
東海地震	8.0	県西地域で震度7	6弱	30年以内80%程度
南海トラフ巨大地震	9.0	県西地域で震度6強	6弱	30年以内80%程度
大正型関東地震	8.2	湘南地域・県西地域を 中心に震度7	7	30年以内ほぼ0～6% (200年から400年の 発生間隔)
元禄型関東地震 (参考)	8.5	湘南地域・県西地域を 中心に震度7	7	30年以内ほぼ0% (2千年から3千年の 発生間隔)
相模トラフ沿いの 最大クラスの地震 (参考)	8.7	全県で震度7	7	30年以内ほぼ0～6% (2千年から3千年あるいは それ以上の発生間隔)



地震

【避難生活判断 2 ステップ】

判断① 危険を見極める

判断ポイント

- ◆ 自宅の家屋に被害があるか？倒壊のおそれがあるか？
- ◆ 隣家の倒壊などで自宅に影響があるか？
火災・津波・液状化などの二次被害の心配はあるか？

危険がなければ
判断②へ

判断② 生活ができるか確認

判断ポイント

- ◆ 他人のサポートがなければ暮らせないか？

不安がなければ
自宅にとどまる

不安に感じたり
危険と判断したら避難所へ



自宅での生活が
できない



避難所



在宅避難



地震

自分の命・大切な人の命を守るため、**平時のうちに備えておく**

家庭備蓄の例

1週間分 / 大人2人の場合

必需品



水 2L×6本×4箱

※1人1日およそ3L程度
(飲料水+調理用水)

お好みのお茶や清涼飲料水なども、あると便利!



カセットコンロ・
カセットボンベ×12本

※1人1週間およそ6本程度

主食

エネルギー
炭水化物



米 2kg×2袋

※1袋消費したら1袋買い足す(1人1食75g程度)



乾麺 (うどん・そば・そうめん・パスタ)

・そうめん2袋(300g/袋)
・パスタ2袋(600g/袋)

カップ麺類×6個



パックご飯×6個

その他(適宜)
・LL牛乳
・シリアルなど

主菜

たんぱく質



レトルト食品

・牛丼の素、カレー等18個
・パスタソース6個



缶詰(肉・魚)

・お好みのもの18缶

副菜 その他 (適宜)



日持ちする野菜類

・たまねぎ、じゃがいも等

梅干し、のり、乾燥わかめ等



野菜ジュース、果汁ジュース等



調味料

・砂糖、塩、しょうゆ、めんつゆ等



インスタントみそ汁や即席スープ



チョコレートやビスケットなどの菓子類も大事!

過去の災害経験によれば、災害発生からライフライン**復旧まで1週間以上**を要するケースが多く見られます。

また、災害支援物資が3日間到着しないことや物流機能の停止によって、1週間は、スーパーやコンビニなどで食品が手に入らないことが想定されます。

1週間分の備蓄が必要



風水害への備え 3つのポイント

ポイント① リスクを知る

お住まいの地域に「**どのような危険があるか**」を予め知っておくことが最も大切なことの一つ。
まずは市の**ハザードマップ**をよく確認すること。そして、**地域内の危険な場所を確認**しましょう。

ポイント② 防災情報を知る

風水害の時には、大雨注意報や警報、特別警報といった**気象警報等が発表**されます。
また、市町村からは避難指示など**避難情報が発令**されます。
「情報が持つ意味」や「災害時にどのようにして情報を知るか」を**普段から確認**しましょう。

ポイント③ 避難行動を知る

風水害時の避難の原則は「**早めの避難**」。避難とは「難」を「避ける」こと。
危険が想定される場所から退避して**安全な場所に行く**行動です。
災害が発生する前の早い段階に、浸水や土砂災害等の**危険のない場所**へ避難しましょう。



ハザードマップから危険をどう読み取るか

「自宅の場所が色で塗られていない」だけで済ませない

家から離れた場合で発生した際の避難先や避難経路は？

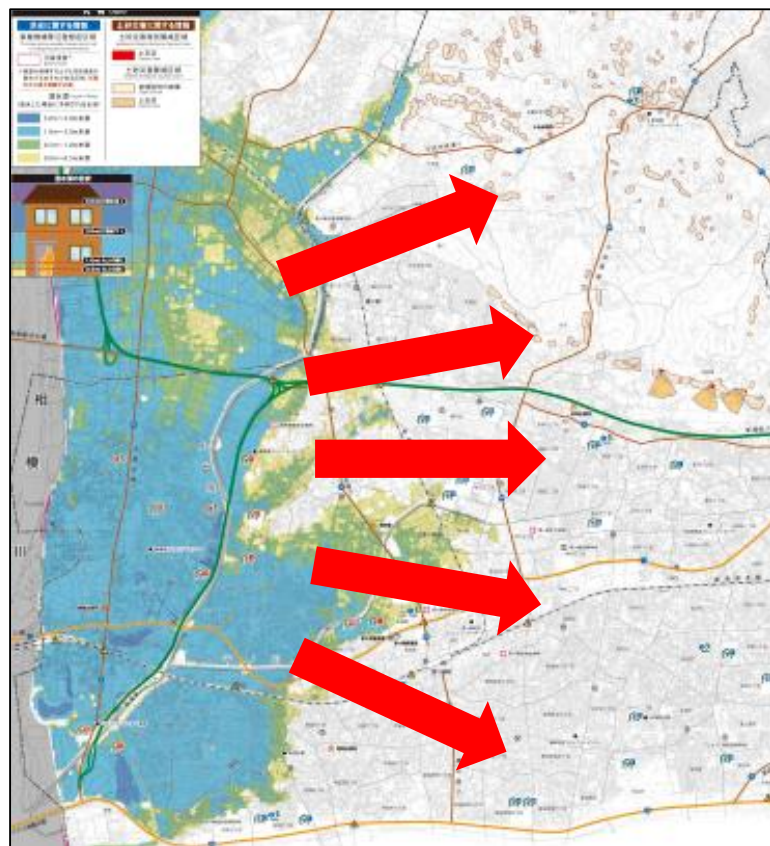
浸水時間が継続することによる孤立の危険性は？

3日から1週間程度
浸水する場所も・・・

色々な状況をイメージし、必要な備え



水害時の避難行動の基本的な考え方



原則

浸水区域外への「**立ち退き避難**」

緊急時

想定される浸水より高い場所への「**垂直避難**」

色の塗られている**浸水想定区域内**から
色の塗られていない**浸水想定区域外**へ避難する



避難の仕方

徒歩で避難

避難所へは、徒歩での避難が原則。**車での避難は原則禁止**です。



明るいうちに避難

明るいうち、大雨・暴風になる前に避難しましょう。



ペットを連れての避難

指定避難所（市立小中学校）は、ペットを連れて避難できます。
ただし、**ケージやペットフード**等は**必ず持参**してください。



必要な物を持って避難

避難の際に困らないために、必要な物は**各自持参**してください。





風水害

防災行政用無線

市からの情報が放送されるが、大雨や窓を閉めている時は、聞こえづらいので他の方法も合わせて使おう。

—— 警戒レベルなど防災行政用無線で放送された情報がとれる ——

スマホが苦手な人に
オススメ

テレビ神奈川(tvk) データ放送

テレビで簡単に情報を見ることができる。

使いかた

テレビで3チャンネル(テレビ神奈川)をつけてから、リモコンのDボタンを押し、データ放送画面が出たら、緑のボタンを押して「茅ヶ崎市」を選択。



防災行政用無線 電話応答サービス

自動音声で防災行政用無線の内容を聞くことができる。

0467-82-5555に電話する。

防災ラジオ

専用ラジオで防災行政用無線の内容を聞くことができる。

市が有償配布している防災ラジオを取得する。
詳細は市の防災対策課に問合せ

ちがさきメール 配信サービス

携帯電話などに情報がメールで配信される。

「茅ヶ崎市メール配信サービス」でインターネット検索し、市のページにある利用案内に従って登録する。

—— 警戒レベルに加えてハザードマップや避難所の情報などもとれる ——

スマホに慣れている
人にオススメ

LINE Twitter

スマホに情報が通知される。LINEは避難所の混雑状況など関連情報が見られるメニューも便利。

LINEは市公式アカウントを友だち追加する。
Twitterは市公式アカウントをフォローする。

防災・緊急情報

市公式ホームページ内のサイト。水位情報などいろいろな情報のリンク先なども便利。

「茅ヶ崎市防災・緊急情報サイト」でインターネット検索する。
市公式ホームページからもアクセスできる。
LINEからもアクセス可能。

Yahoo! 防災速報

スマホに情報が通知される。いろいろな防災情報を見ることができる。

「Yahoo!防災速報」アプリをダウンロードする。

緊急安全確保
避難指示
高齢者等避難

災害に関する情報が
途切れないようにする

複数の入手方法を
準備しておく

市HPも活用



「災害に備える」とは

Step1

想定されるリスクや被害想定を**知る**

Step2

災害が起きたときのことを**想像する**

Step3

災害時にとるべき行動を理解し**日頃の備えに取り組む**

※災害による被害を軽減したり、
発生を予防するための備えを実践しましょう！